

平成 年 月 日
午前 時 分 受付 NO :
後

一 般 質 問 通 告 書

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 平和教育の推進を	戦後70年を迎え、日本の行方が岐路に立たされている今、「国際平和都市宣言」のまち江南市として、戦争の記憶を若い世代に継承し風化させない取り組みと努力が求められる。2005年度以降中止したままの中学生の広島平和記念式典派遣の復活、被爆者や戦争体験者の体験を聞く機会の復活など、平和教育のいっそうの推進を求める。
2. 本気で公共交通網の整備を	市長の公約である市内の公共交通網整備にむけた、地域公共交通の活性化再生法にもとづく法定協議会設置はどうなっているのか。今後の進め方と本気度を伺う。 市の交通施策の明確化、利用者や地域ごとの課題、実態を掴む的確な調査活動、住民意見の十分な反映、幅広い交通事業者の参加協力、地域ごとの部会の設置など、本気の取り組みを求める。
3. 新図書館建設に向けて	小牧市のツタヤ図書館計画に関する住民投票結果が反対多数と判明して以降、図書館のあり方、指定管理制度の導入について、議論と関心が高まっている。市長は新図書館建設にあたり指定管理、民間委託の運営を肯定する答弁を行ったが、ツタヤ方式の図書館運営についての見解を伺う。常勤職員がすべて契約社員で、職員にしわ寄せが及んでいる怖れのある現市立図書館の指定管理契約の改善を求める。
4. 新ごみ処理施設について	11月26日に開催される新ごみ処理施設の地元正副区長と4首長の意見交換会の結果を受けて、今後、どのように対処する方針なのか。

上記のとおり通告いたします。

平成 27年 11月 24日

江南市議会 議長 様

江南市議会議員 掛布 まち子